

# ボランティア ニュース

No.376

## 精神保健福祉ソーシャルクラブ「プラム」終了

### 憩いの場を長年ありがとう!

お花見、社会見学、ものづくり、交流会たくさんの楽しい時間を共に過ごせました

#### 【参加者の声】

- ・地域のボランティアさんと友だちになれて嬉しい。
- ・食事会では作ったことのない料理ができた。
- ・クリスマス会などで手芸作品やちぎり絵を作って楽しかった。
- ・お花見、初詣など外出できたのが思い出に残っている。
- ・ヨガやゲームなど皆さんと身体を動かすのも楽しかった。



#### 【ボランティアさんの声】

ボランティアというより一緒に楽しく参加できたという思いが強いです。どの会も思い出に残っています。



#### 【保健師の声】

最近では作業所(就労継続支援 B 型)等、通う場も増えてきたため今年度末で終了することになりましたが、今後も何か心配なことがあればいつでも保健師に相談してください。



精神保健福祉ソーシャルクラブ「プラム」は、地域の中で、こころの病を抱えている人を理解しながらさりげなく寄り添うひとたちとの集いの場でした。平成17年から20年間開催され、この3月で終了となりました。



これまでたくさんのボランティアの皆さんと一緒に調理やゲームなど楽しみました

## ファミリー・サポート会員募集!

「地域の子育て」と「地域の高齢者」、そして「地域のボランティア活動」のお互いさま活動を応援しています。ファミリー・サポートとは、地域において育児や介護の援助を受けたい人と行ないたい人が会員となり育児や介護について助け合うしくみです。援助を受けたい人(依頼会員)、援助を行ないたい人(提供会員)はセンターに申し込むことによって会員になります。特別な資格などは必要ありません。援助を受ける・行うことの両方を希望する場合には、両方会員になることもできます。会員の皆さんが安心して育児または介護に関する相互援助を行なえるよう、ファミリー・サポート・センターでは会員を対象に育児または介護に関する知識、技術を身につけるための研修会や勉強会を実施しています。



子育て奮闘中、高齢者の一人でお困りではないですか

### Q どんな依頼がありますか

- ～子育て～
  - ・仕事開始時間が早いので保育園が開園するまで子どもの預かりをお願いしたい
  - ・家で仕事している間の子どもの見守り
- ～高齢者～
  - ・家族が外出している間、高齢の母親の話し相手になってほしい
  - ・庭の手入れで植木鉢にカバーを張るのを手伝ってほしい
  - ・病院への付き添いをお願いしたい
  - ・休日、家族が留守にするので高齢の両親へお弁当を買って届けてほしい



活動の様子

この活動が、日頃からのお付き合いになり、お互いさまの活動へつながる第一歩として、ファミリー・サポート・センター会員と協力し募集を推進していきます!

## 設立30周年記念大会

大野ボランティア連絡協議会は、発足から今年で30周年の節目となりました。3月7日宮島コーラルホテルに於いて記念大会を行ない30年の歩みを振り返りました。

廿日市市大野ボランティア連絡協議会  
30周年記念大会



岩村会長とボランティアグループ、施設訪問の皆さん

## ボランティア保険受付中

### ボランティア活動の

- ◎ボランティア自身のケガ(傷害事故)
  - ◎対象者のケガや物品事故(賠償事故)
- を広く補償します。

### 保険料(年間)

- ◎350円(基本タイプ)
  - ◎500円(天災タイプ)
- (基本プラン+地震、津波、噴火を補償)

大野支所 3階 市社協大野事務所  
受付しております。

